

2024 年度 第 6 回 複合型サービスきょうりつ（看護小規模多機能型居宅介護）
運営推進会議

日 程：2025 月 3 月 28 日（金） 14:00 ～ 14:55

場 所：複合型サービスきょうりつ 家族談話室

出席者： 綾部市高齢者支援課：小松 愉紀 様

サロン広楽：梶村 隆三 様

複合型（管理者）：白波瀬 実

欠席者： 複合型（訪問看護）：清水 麻里

1、報告事項

- ・ 2 月度実績：延べ登録者数 24 名

延べ短期利用 0 名

- ・ 平均介護度：3.21

- ・ 利用地域：黒谷、広小路、篠田、舘、大島、位田、味方、栗、駅前、青野、
本町、物部、岡、中ノ町、寺町、上野、下八田、安国寺、神宮寺
() …新規

- ・ サービス別 延べ提供数

通い：378 回 泊り：161 回 訪問（介護）：218 回 訪問（看護）：15 回

全サービス提供回数：772 回（一人あたり週平均サービス提供回数：7.0 回）

（前回 12 月の実績）延べ登録者数 27 名 短期利用 0 名 平均介護度 3.26

通い：499 回 泊り：206 回 訪問（介護）：264 回 訪問（看護）：17 回

全サービス提供回数 986 回（一人あたり週平均サービス提供回数 7.2 回）

- ・ 利用状況…新規利用者 1 名

終了・中断利用者 3 名（長期入院 3 名）

- ・ サービスごとの特徴

通いサービス…1 日平均 13.5 回（前回 16.1 回）

泊りサービス…1 日平均 5.8 回（前回 6.6 回）

訪問（介護）…1 日平均 7.8 回（前回 8.5 回）

訪問（看護）…1 日平均 0.5 回（前回 0.5 回）

- ・ 利用者の状況…登録利用者減少にともない、サービス提供量も減少した。

2、介護サービスの状況。

健康状態の変化や介護量が増大されたことにより、家族の負担が大きくなり在宅支援入院を利用される方が複数名あった。また、居宅介護支援で一人暮らしをされていた方が服薬や食事の乱れにより体調を崩されたため、急遽利用開始となったケースあり。

3、地域の状況・課題・要望・助言 等

今回特になし。

4、外部票

① 事業所自己評価として、前回の計画の進捗評価を報告。

『(項目 14) 利用者ごとに「心身・生活機能の維持向上」に着目した自宅での活動目標を作成する』については、『介護計画の中に、利用者の自宅での活動目標を策定している』とし、個別利用者ごとに自宅での活動を施設利用中にも意識したケアに繋げることができている。また、『(項目 35) 介護職員が喀痰吸引等（たん吸引や経管栄養）の研修を受けやすい環境を整える』については、『オンライン講習事業者と面談。受講期間や費用について情報収集を行った』勤務調整や費用の課題あり。今後も継続して環境づくりを進めるとの自己評価を行った。

② 次期の改善計画（案）として以下の内容を報告。

(項目 7) 職員が安心して働ける就業環境であることを評価できるよう年 1 回以上、職員アンケートを実施して改善に繋げる。

(項目 21) 看護職による評価（医師への看護報告書等）を事業所全体で共有することにより、疾患や健康の状態を把握する取り組みを行う。

(項目 30) 体調急変時の対応について定期的に家族と確認し、(居宅) 介護計画書に表示して情報共有を行う。

(項目 33) 事業所の役割やサービス提供の状況について、ホームページでの公開や地域の事業所等へパンフレットの配布を行う。

(項目 43) 在宅介護の安心感について毎月のモニタリングで確認し、その変化を把握しサービス内容の調整に反映する取り組みを開始する。

4 月中旬まで意見を募集し、公表用の外部評価を確定することとした。

○ 次回、運営推進会議日程 2025 年 5 月 23 日（金）14 時～
※第 4 金曜日

以上